

広島中央特別支援学校で路線バスの観察・触察を実施します！

バスの日の企画の一環として、広島県立広島中央特別支援学校の幼児児童生徒が、JRバス中国株式会社の御協力により、バスの観察・触察や乗車の体験を行います。普段は路線バスの車内を触って確かめることがなかなかできませんが、視覚に障害のある幼児児童生徒がしっかりと触ることで路線バスの構造を理解することを目的としています。視覚障害者が安全に路線バスを利用するための取組です。

1 日時

令和6年9月25日（水）

9：55～12：40（予定）

2 場所

広島県立広島中央特別支援学校

〒732-0009 広島市東区戸坂千足二丁目1番4号

3 対象者

幼稚部幼児、小学部児童、中学部生徒、
高等部普通科・理療科生徒の希望者

4 内容

路線バス内部（発券機周辺、運賃箱周辺など）や外部（スピーカー、タイヤなど）の観察・触察を中心に行い、路線バスの乗車体験なども計画しています。

5 留意事項

幼児児童生徒への取材については、許可を得ている幼児児童生徒に対してのみ行っていただくようお願いします。

